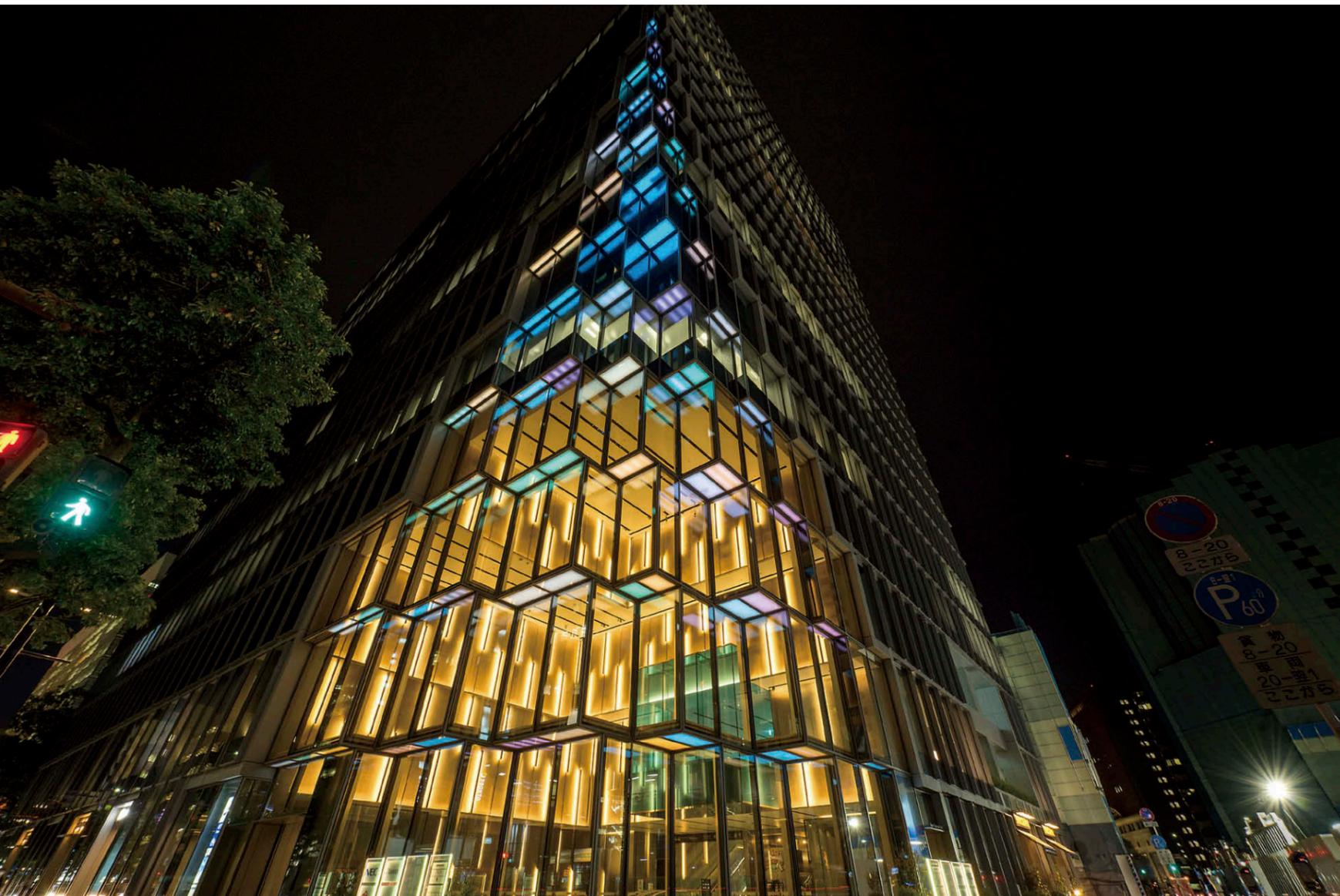


天神ビジネスセンターは、福岡市中心部、天神エリアの再開発促進事業“天神ビッグバン”による規制緩和第一号として、2021年9月に竣工しました。ピクセル状のガラスファサードが特徴的なビル外観は、北西側に採用されたフルカラーLED演出照明システムにより、夜間にいっそう目を引く美しい表情を見せてくれます。

“福岡とアジアをつなぎ、新しい「はたらく」をデザインするランドマーク”として建てられた天神ビジネスセンター。ウィズコロナ・ポストコロナに適合した最先端の感染症対策システムやBCP対応を可能にする防災拠点機能、環境負荷軽減機能を備えた高性能オフィスビルです。福岡らしい遊びあるデザイン、天神駅直結のアクセス性、充実した地下飲食店街なども持ち、新時代のワークプレイスとして注目されています。



【物件概要】
 所在地：福岡市中央区天神町1丁目10番20号
 敷地面積：3,917.18㎡
 建築面積：3,234.55㎡
 延床面積：61,100.34㎡
 構造・規模：鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造
 地上19階、塔屋2階、地下2階建
 施主：福岡地所(株)
 建築デザイン：重松象平/OMA
 設計：基本/（株）日本設計、実施/前田建設工業(株)、照明/（株）LPA
 施工：前田建設工業(株)
 竣工：2021年9月



ガラスファサードのピクセル切り削り部の照明演出風景 1670万色を表現できるフルカラーLED演出照明①を組み込んだ軒裏パネルが、色彩鮮やかに変化に富んだ演出を実現。

フルカラーLED演出照明器具を組み込んだ軒裏パネルにより、ガラスファサードを色鮮やかに演出。

ピクセル状のガラスファサードが特徴の天神ビジネスセンターは、北東側上部と北西側下部が大胆に切り削られた建築デザインで、建物に氷が解けたような柔らかい丸みを与えています。とくに天神交差点寄りの北西側は、金融機関が立ち並ぶ明治通りと小さなカフェなどが目立つ因幡町通りに面し、2つの異なる都市生活を融合させるとともにオフィスの内部と外部を視覚的につなげる目的で、切り削り方も入念に調整されました。この北西側の切り削り部にフルカラーLED演出照明器具を採用。50個のRGB3in1の発光部がヒモ状に連なったLEDライトを軒裏パネルに組み

込んで面を構成。22種類におよぶパネルサイズに対応しました。滑らかな1670万階調の調光・調色変化と多彩な動きを表現できる仕様です。演出プログラムは、一色固定、グラデーション、ムーブ、エフェクトを組み合わせた内容で計32パターンが設定され、年間スケジュールで運用。日没に4000K単色で点灯し、20時半にカラープログラムに変化、さらに22時半にテーマ別プログラムに変わり、24時15分に消灯します。生まれ変わる天神エリアにあって、天神ビジネスセンターの色鮮やかなファサード照明演出は、賑やかな夜景の中でひとときわ印象強くそびえ立っています。



代表的な一色演出例 左/点灯時4000K白色 上段/左から演出名四季初日の出、演出名四季春、演出名四季夏 下段/左から演出名四季秋、演出名四季バレンタイン、演出名四季クリスマス金



代表的なグラデーション演出例 左から演出名四季クリスマス緑赤、演出名四季初日の出、演出名四季バレンタイン、演出名四季夏、演出名全ループの色変化中グラデーション



代表的なエフェクト演出例 左列/演出名ストライプ(上)、演出名斜めストライプ(下) 中列/演出名ミックス色濃い目(上) 演出名ミックス色薄目(下) 右列/演出名パーティクルパターン1(上)、演出名パーティクルパターン2(下)



発光部が等間隔(100mmピッチ)でヒモ状に連なったiColor Flex MX gen2①を、50mmピッチに縮めてパネルに組み込み、フルカラー演出ができる発光面を構成。

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名(品種名)	形名	台数	備考
屋外	①フルカラーLED演出照明 iColor Flex MX gen2 100mmピッチクリアドームレンズ	iFL-MX-4-WH-CD-02	260	消費電力：25W